みなみ

区のマーク

保健福祉センターだよりは月1回、15日号に掲載

岩熊　琉希さん（5歳）作
※年齢・学年は応募時のものです

似顔絵募集中
応募方法は区ホームページを見てね。

区の広報担当キャラクター「ため蔵」くん

区役所代表電話 ☎561-2131
区ホームページ 福岡市南区 検索
〒815-8501 南区塩原三丁目25-1
窓口受付時間：午前8時45分～午後5時15分（土日・祝休日・年末年始を除く）

人口 265,063人（−149）男122,964人 女142,099人
世帯数 129,805世帯（−94）令和2年9月1日現在推計（前月比）

期=日時、開催日、期間　所=場所　問=問い合わせ　F=ファクス　対=対象　定=定員　料=料金、費用　持=持参　託=託児　申=申し込み　✉=メール　HP=ホームページ

花と緑があふれるまちへ「一人一花運動」

区は、まちを花と緑でいっぱいにする「一人一花」運動を推進しています。各校区へと広がる活動の中から、東若久校区の事例を紹介します。

一人一花運動の中には、地域住民や企業等が公園などで花壇づくりに取り組む「ボランティア花壇」制度があります。

今年の5月に結成された東若久校区の「柳河内公園愛護会」は、活動を始めるとともにボランティア花壇にも登録しました。同会の小林隆さん（80）が、3年前から行っていた柳河内公園や公園内の花壇の清掃活動が地域全体に広がっていき、同会の発足につながりました。

10月9日には、同会のメンバー11人で、花壇にビオラやパンジー、ノースポールなど4種類の花を植えて花壇をきれいに彩りました。花を植える前の9月には、植物が育ちやすいように区維持管理課が花壇の土壌改良を行いました。

小林さんは「メンバーと協力して、これからいろいろな種類の花を植え、きれいな花壇にしていきたいです。近所の子どもたちが元気に遊び、地域の皆さんが憩える明るい公園を目指します」と笑顔で話しました。

元気に育つように気持ちを込めて

◇　◇

区役所では、ボランティア花壇に登録して花壇づくりに取り組む市民や団体、企業等を募集しています。登録すると、花壇を整備する際の土壌改良の他、左記のサポートメニューも受けられます。詳しくは、区維持管理課へお問い合わせください。

【問い合わせ先】
区維持管理課
☎559・5093
F559・5096

❀ 一人一花サポートメニュー ❀

市民の皆さんが花・緑づくり活動を行う際に、協力企業が次のような支援を行っています。支援を受けるには、「一人一花サポート対象団体証明書」が必要です。

一人一花割引

下記店舗で花苗・園芸用品を購入する際、5％割引になります。会計時に同証明書を提示してください。

①グッデイ桧原店
②ふくおかフラワー老司店
※その他、市内・近郊の15店舗が対象

花づくりの活動補助

花壇のデザインや花選びの他、現地での植え付けや管理方法、花苗・資材の搬入などの作業をサポートします（有料）。

証明書発行の対象になる団体や、申請方法についてはホームページ（「一人一花活動サポート企業制度」で検索）で確認を。

問住宅都市局一人一花推進課
☎711-4424 F733-5590

1/18(月)～　20年後の私！を自分で作る認知症予防教室

認知症予防に効果的な有酸素運動や認知症の基礎知識などを学びます。

期1月18日(月)、26日(火)、2月1日(月)、9日(火)、15日(月)の全5回。午前9時半～11時半所区保健福祉センター講堂問区地域保健福祉課 ☎559-5133 F512-8811対区内に住む65歳以上で、次の要件を全て満たす人▷運動可能▷介護保険サービス利用なし▷全日程参加可能定抽選15人料無料申11月27日(金)午後5時までに電話かファクスに**本紙14面の応募事項**を書いて同課へ。

1月～　南体育館の教室

来年1月から第4期スポーツ教室を順次開講します。開催日など詳しくは問い合わせを。
※下表以外の教室も実施します。

所問南体育館 ☎552-0301 F552-0302申12月1日(火)～9日(水)に直接窓口で申し込むか、往復はがきに**本紙14面の応募事項**と教室名、希望の時間を書いて12月9日(水)必着で同体育館（〒815-0032 塩原二丁目8-1）へ。

教室名	時間・料金等（全10回）
フローヨガ	火曜　19:30～20:45　8,200円
リラクゼーションヨガ	水曜①10:25～11:20 ②11:25～12:20　6,700円
ピラティス	金曜①13:05～13:55 ②14:05～14:55　7,200円

マスク等の寄贈企業へ区長感謝状贈呈

新型コロナウイルス感染症の影響に配慮し、区にはマスク等の衛生用品が多数寄せられました。企業からの寄贈に対して、10月8日に有川南区長から感謝状が手渡されました。対象企業は次の通り（敬称略、五十音順）。協和エクシオ九州支店、新生堂薬局、日創プロニティ、ピュアセント。

新生堂薬局・代表取締役社長の水田怜（さとし）さんは「保育園や医療事業所など必要な所に届き、少しでも役に立てばと思い寄付しました」と話しました。

左からピュアセント、協和エクシオ九州支店、南区長、新生堂薬局、日創プロニティの皆さん

【問い合わせ先】
区総務課 ☎559-5005 F561-2130

イベントに関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、一部イベントが中止・延期になる場合があります。イベントの実施については、各問い合わせ先へご確認ください。

11月は子ども・若者育成支援強調月間　地域の店と行政で見守り

区は、小中学生等が利用する機会が多い店舗を「青少年を見守る店」に指定しています。今年度は139店舗の協力を得ました。

協力店は店頭にステッカー（**上イラスト**）を掲示し、子どもに「愛の声掛け」をしたり、必要に応じて保護者や関係機関に連絡をしたりするなどの活動を行っています。区の非行防止対策推進員が定期的に店舗を訪問し、店員と情報交換しながら一緒に声掛けを行います。

見守る大人の思い

協力店からは「事件に巻き込まれそうな子どもが駆け込んできたことがあります。もしもの時は、避難場所があることを子どもたちに知ってほしい」などの声が聞かれました。

同推進員の田中良明さんは「協力店の皆さんと一緒に、子どもたちを温かい目で見守っていきたいです」と笑顔で語りました。

情報交換する協力店店主（左）と推進員の田中さん（右）

【問い合わせ先】
区企画振興課
☎559-5064 F562-3824

期=日時、開催日、期間 所=場所 問=問い合わせ F=ファクス 対=対象 定=定員 料=料金、費用 持=持参 託=託児 申=申し込み ✉=メール HP=ホームページ

企業等が青パトで地域貢献

地域防犯パトロールカーは通称「青パト」と呼ばれ、小学校の登下校時や夜間パトロールなどの防犯活動の際、地域住民に利用されています。

区内の企業等も、青パトを通じて地域貢献活動を行っています。

◇パトロールのお手伝い

笑顔でパトロール

エフコープ生活協同組合は、野多目校区で青パトに乗ってパトロールをお手伝いしています。乗り手が不足していた同校区の状況を知り、地域の力になりたいと９月からパトロールを始めました。

エフコープの吉武ちか子さんは「地域防犯の取り組みに貢献できて良かったです。すれ違う小学生が笑顔で手を振ってくれてうれしかったです」と笑顔でした。

◇青パトを寄贈

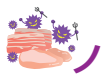
福岡県宅地建物取引業協会の南部支部から宮竹校区自治協議会へ青パトが寄贈され、10月14日に南警察署で贈呈式(**写真**)が行われました。同支部は毎年、青パトを１台区内の校区へ寄贈しており、今回で12台目となります。

同支部長の宮内久滋(ひさしげ)さんは「地域への社会貢献として始めました。寄贈した青パトを地域の防犯活動などに役立てていただければ幸いです」と話しました。

◇ ◇

問区企画振興課 ☎559-5016 F562-3824

冬場に流行 ノロウイルス食中毒に注意



ノロウイルス食中毒は冬場に流行する傾向があります。ウイルスが付いた手や食品などを介して感染し、嘔吐(おうと)・下痢・腹痛などを引き起こします。感染力が強く、わずかな量が体内に入るだけでも感染します。次のポイントに気を付けて、食中毒を予防しましょう。

感染予防のポイント

□調理前には必ずせっけんで丁寧に手を洗う(２度洗いが効果的)

□調理器具を殺菌する時は塩素系漂白剤や熱湯を使う(アルコール消毒はノロウイルスには効果が低い)

□食材(特にアサリ、カキなどの二枚貝)は85～90℃で90秒以上中心部までしっかり加熱する

□体調の悪い時は調理を控える

問区衛生課 ☎559-5162 F559-5149

狂犬病予防集合注射の実施

生後90日を超える犬は、毎年１回の狂犬病予防注射と犬の所有者を明確にするための登録(生涯1回)が必要です。区内の公民館や公園、南市民プールで、下表の通り集合注射を実施します。料▷登録済みの犬3,200円(注射のみ)▷未登録の犬6,200円(登録と注射) ※注意事項など、詳しくはお問い合わせください。

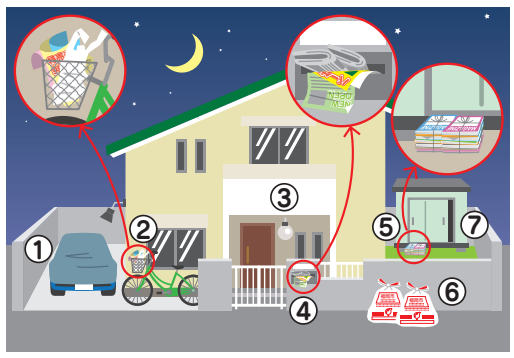
実施日時と会場

実施日	時　間	場　所
11月15日(日)	13:30～14:10	南市民プール
11月25日(水)	14:15～14:30	長住公民館
11月26日(木)	13:30～13:45	若久公民館
	14:15～14:30	柏原林崎公園
11月27日(金)	13:30～13:45	花畑公民館
	14:15～14:30	弥永西公民館

【問い合わせ先】
東部動物愛護管理センター
☎691-0131 F691-0132

放火による火災を防ぎましょう

これからの季節は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなります。火災原因で常に上位にあるのが放火です。下のイラストには、放火犯に狙われやすい危険なポイントがあります。確認して放火対策に努めましょう。



①燃えやすい(非防炎品)ボディカバーを使っている
②カゴに荷物を置いたままにしている
③照明を消している
④チラシ・新聞などがはみ出ている
⑤新聞、ダンボールなど燃えやすい物を置いている
⑥指定日でない日にごみを出している
⑦物置のカギがかかってない

【問い合わせ先】 南消防署予防課 ☎541-0219 F552-8148

保健福祉センターだより

【問い合わせ・申込先】 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため中止・延期になる場合があります
①予約センター ☎0120-985-902 F0120-931-869 ②健康課健康づくり係 ☎559-5116
③健康課母子保健係 ☎559-5119 ④健康課精神保健福祉係 ☎559-5118
②～④共通 F541-9914 ⑤地域保健福祉課 ☎559-5133 F512-8811

種　類	実施日 11月	12月	1月	受=受付時間 実=実施時間	予約	対象者・料金・場所等 費用の記載がないものは無料、場所の記載のないものは保健福祉センターで実施	問申
よかドック(特定健診)	—	2 14	6 22	受 8:30～10:30	要	対40～74歳の市国民健康保険被保険者料500円	①
がん検診 胃がん(胃透視)、大腸がん 子宮頸(けい)がん、乳がん					要	【胃がん】対40歳以上料600円【大腸がん】対40歳以上料500円【子宮頸がん】対20歳以上料400円【乳がん】対40歳以上女性料40歳代1,300円、50歳以上は1,000円	
がん検診 肺がん・結核						対料40～64歳500円、65歳以上無料。喀痰(かくたん)細胞診検査は別途700円 ※喫煙者など一定の条件に該当する50歳以上のハイリスクの人	
骨粗しょう症検査					要	対40歳以上料500円 ※骨粗しょう症で治療中または経過観察中の人を除く	
栄養相談	20	7、18	6、27	実10:00～14:45	要	乳幼児や高齢者、生活習慣病予防などの食生活についての個別相談	②
離乳食教室	—	21	18	実13:00～15:00	要	対生後４～６カ月の赤ちゃんとその保護者	
肝炎検査(Ｂ型・Ｃ型)	17	15	19	実 9:00～11:00	—	対20歳以上で検査を受けたことがない人	
エイズ・クラミジア・梅毒検査	17	1、15	5、19	実 9:00～11:00	—	匿名での検査	
マタニティースクール	30	未定		実13:30～15:30	要	対市内在住の妊婦	③
心の健康相談	25	23	27	実 9:30～11:00	要	精神科医が対応	④
	—	10	14	実13:30～15:30			
精神保健家族講座	27	—	29	実13:30～15:30	要	11/27「作業所・グループホーム見学」、１/29「こころの専門家臨床心理士とは」 １/29は予約不要対心の病を抱える人とその家族や支援者	
発達が気になる子どもと親のためのサロン「みなみん」	—	9	14	実10:00～11:30	要	対市内に住む、発達が気になるまたは発達障がいのある就学前の子どもとその保護者	⑤

※予約センターへの予約(9:00～17:00)は、健(検)診の10日前(土・日曜、祝休日を除く)までにしてください。予約なしの当日受診はできません。
※70歳以上および市県民税非課税世帯の人は料金が免除されます(証明書等が必要)。詳しくは②健康課健康づくり係へお問い合わせを。
※胃がん検診は前日午後９時以降の飲食はできません。子宮頸がん、乳がん検診は２年度に１回受診可(平成31年４月以降の受診者は利用できません)。